

固定式バーコードリーダー SRL-7100

取扱説明書

【目次】

1	コードタイプ別初期設定	1	13	プレアンプル・ポストアンプル設定	12
2	読み取方法	2	13.1	プレアンプル設定	
3	初期設定	2	13.2	プレアンプルのコード設定	
4	バーコードのデータ転送のフォーマット	3	13.3	ポストアンプル設定	
5	パラメーター設定方法	3	13.4	ポストアンプルのコード設定	
6	インターフェース設定	4	14	転送設定	13
7	PS/2 設定	5	14.1	大文字小文字の変換	
	7.1 キーボードタイプ		14.2	桁数転送設定	
	7.2 キーボードレイアウト		14.3	コード名転送	
	7.3 数字キー設定		14.4	コード ID 転送	
	7.4 Caps lock 設定		14.5	コード ID の位置設定	
	7.5 Caps lock 無効設定		15	UPC-A	15
8	RS-232 設定	6	15.1	読み取設定	
	8.1 フローコントロール		15.2	チェックサム検査	
	8.2 Baud rate(通信速度)		15.3	チェックサム転送	
	8.3 Parity(ハリティー長)		15.4	コード ID 設定	
	8.4 Data bit(データ長)		15.5	Addon 設定	
	8.5 Stop bit		15.6	ゼロサプレス・EAN-13 変換	
9	USB 設定	7	16	UPC-E	17
	9.1 USB デバイスタイプ		16.1	読み取設定	
	9.2 キーボードレイアウト		16.2	チェックサム検査	
	9.3 数字キー設定		16.3	チェックサム転送	
10	機能設定	8	16.4	コード ID 設定	
	10.1 電源アラート設定		16.5	Addon 設定	
	10.2 赤色 LED 設定		16.6	ゼロサプレス・EAN-13/UPC-A 設定	
	10.3 プザー音設定		17	EAN-13	19
	10.4 プザー音長さ設定		17.1	読み取設定	
	10.5 プザー音音量設定		17.2	チェックサム検査	
11	読み取設定	9	17.3	チェックサム転送	
	11.1 読み取モード		17.4	コード ID 設定	
	11.2 待機時間		17.5	Addon 設定	
	11.3 同一バーコードの読み取間隔		17.6	ISBN/ISSN 変換	
	11.4 読み取回数		18	EAN-8	21
	11.5 グローバル読み取桁数設定-最大桁数		18.1	読み取設定	
	11.6 グローバル読み取桁数設定-最小桁数		18.2	チェックサム検査	
	11.7 スリープモード設定		18.3	チェックサム転送	
12	プリフィックス・サフィックス設定	11	18.4	コード ID 設定	
	12.1 プリフィックスの設定-プリフィックス設定		18.5	Addon 設定	
	12.2 プリフィックスの設定-プリフィックスのコード設定		18.6	ゼロサプレス・EAN-13 変換	
	12.3 サフィックスの設定-サフィックス設定				
	12.4 サフィックスの設定-フィックスのコード設定				

19	<u>Code 39</u>	23	25	<u>Code 93</u>	33
19.1	読み取設定		25.1	読み取設定	
19.2	チェックサム検査		25.2	チェックサム検査	
19.3	チェックサム転送		25.3	チェックサム転送	
19.4	読み取桁数設定-最大桁数		25.4	読み取桁数設定-最大桁数	
19.5	読み取桁数設定-最小桁数		25.5	読み取桁数設定-最小桁数	
19.6	コードID設定		25.6	コードID設定	
19.7	コードID設定	26	<u>Code 11</u>		34
19.8	スタート・ストップキャラクタ転送設定		26.1	読み取設定	
20	<u>Interleaved 2 of 5</u>	25	26.2	チェックサム検査	
20.1	読み取設定		26.3	チェックサム転送	
20.2	チェックサム検査		26.4	読み取桁数設定-最大桁数	
20.3	チェックサム転送		26.5	読み取桁数設定-最小桁数	
20.4	読み取桁数設定-最大桁数		26.6	コードID設定	
20.5	読み取桁数設定-最小桁数	27	<u>MSI/Plessy</u>		35
20.6	コードID設定		27.1	読み取設定	
21	<u>Industrial 2 of 5</u>	27	27.2	チェックサム検査	
21.1	読み取設定		27.3	チェックサム転送	
21.2	読み取桁数設定-最大桁数		27.4	読み取桁数設定-最大桁数	
21.3	読み取桁数設定-最小桁数		27.5	読み取桁数設定-最小桁数	
21.4	コードID設定		27.6	コードID設定	
22	<u>Matrix 2 of 5</u>	28	28	<u>UK/Plessy</u>	36
22.1	読み取桁数		28.1	読み取設定	
22.2	チェックサム検査		28.2	チェックサム検査	
22.3	チェックサム転送		28.3	チェックサム転送	
22.4	読み取桁数設定-最大桁数		28.4	読み取桁数設定-最大桁数	
22.5	読み取桁数設定-最小桁数		28.5	読み取桁数設定-最小桁数	
22.6	コードID設定		28.6	コードID設定	
23	<u>Codabar(NW7)</u>	29	29	<u>UCC/EAN 128</u>	37
23.1	読み取桁数		29.1	読み取設定	
23.2	チェックサム検査		29.2	チェックサム検査	
23.3	チェックサム転送		29.3	チェックサム転送	
23.4	読み取桁数設定-最大桁数		29.4	読み取桁数設定-最大桁数	
23.5	読み取桁数設定-最小桁数		29.5	読み取桁数設定-最小桁数	
23.6	コードID設定		29.6	コードID設定	
23.7	スタート・ストップキャラクタ設定		29.7	先頭の”O”の削除	
23.8	スタート・ストップキャラクタ転送設定	30	<u>China Post</u>		39
24	<u>Code 128</u>	31	30.1	読み取設定	
24.1	読み取設定		30.2	読み取桁数設定-最大桁数	
24.2	チェックサム検査		30.3	読み取桁数設定-最小桁数	
24.3	チェックサム転送		30.4	コードID設定	
24.4	読み取桁数設定-最大桁数	31	<u>GS1 DataBar (GS1 DataBar Truncated)</u>		40
24.5	読み取桁数設定-最小桁数		31.1	読み取設定	
24.6	コードID設定		31.2	コードID設定	
24.7	先頭の”O”の削除		31.3	変換設定	

32	<u>GS1 DataBar Limited</u>	41
32.1	読み取り設定	
32.2	コードID 設定	
32.3	変換設定	
33	<u>GS1 DataBar Expanded</u>	42
33.1	読み取り設定	
33.2	読み取り桁数設定-最大桁数	
33.3	読み取り桁数設定-最小桁数	
33.4	コードID 設定	
33.5	変換設定	
34	<u>PDF417</u>	43
34.1	読み取り設定	
34.2	読み取り桁数設定-最大桁数	
34.3	読み取り桁数設定-最小桁数	
34.4	コードID 設定	
35	<u>MicroPDF417</u>	44
35.1	読み取り設定	
35.2	読み取り桁数設定-最大桁数	
35.3	読み取り桁数設定-最小桁数	
35.4	コードID 設定	
36	<u>ASCII コード表</u>	45
37	<u>ファンクションコード一覧</u>	46

注意事項

- ・光源を目当てたり見つめたりしないでください。
- ・幼児の手の届かない場所でご利用ください。
- ・バーコードの設定以外で使用しないでください。
- ・弊社の許可なく、改造・分解・修理を行わないでください。
- ・医療機器・原子力設備など人命に関わる機器として使用しないでください。
- ・日本語取扱説明書に記載のない環境で使用しないでください。

安全に正しくご使用いただくために

- ・ケーブルの着脱時は、必ず本機に接続している機器の電源を切ってください。
- ・本機を分解改造しないでください。
- ・ケーブル類はできるだけ高圧線や動力源から離してご使用ください。
ノイズや故障等の原因になります。
- ・ケーブルを持って、持ち運ばないようにしてください。
なお、保障期間中であっても、初期不良以外ケーブルはすべて有償扱いとなります。
- ・本機の受光部に、水・油・ホコリなどを付着させないでください。
- ・本機は精密機械ですので、落下させた場合破損する恐れがあります。
持ち運びや設定の際はご注意ください。



1 コードタイプ別初期設定一覧

コードタイプ	初期 読み取有効	チェックデジット 検証	チェックデジット 転送	最小コード の長さ	独自 コードID	AIM コードID
UPC-A	✓	✓	✓	(12) ²	A]Em
UPC-E	✓	✓	✓	(8) ²	D]Em
EAN-13	✓	✓	✓	(13) ²	A]Em
EAN-8	✓	✓	✓	(8) ²	C]Em
ISBN/ISSN ¹	✓	✓	✓	(13) ²	A]Em
Code 39	✓	-	-	1	M]Am
Interleaved 2 of 5	✓	-	-	6	I]Im
Industrial 2 of 5	✓	-	-	4	H]Im
Matrix 2 of 5	✓	-	-	6	X]Im
Codabar	✓	-	-	4	N]Fm
Code 128	✓	✓	-	1	K]Cm
Code 93	✓	✓	-	1	L]Gm
Code 11	-	✓	-	4	V	-
MSI/Plessey	-	-	-	4	O]Mm
UK/Plessey	✓	✓	-	1	U]Mm
UCC/EAN 128	✓	✓	-	1	K]Cm
China Post	✓	-	-	(11) ²	T]Im
China Finance	✓	-	-	(10) ²	Y	-
GS1 DataBar	✓	-	-	(16) ²	R]em
GS1 DataBar Truncated ³	✓	-	-	(16) ²	R]em
GS1 DataBar Limited	✓	-	-	(16) ²	R]em
GS1 DataBar Expanded	✓	-	-	1	R]em
PDF417	-	-	-	1	P]Lm
MicroPDF417	-	-	-	1	P]Lm

※ ¹ISBN と EAN13 の設定は同じです

※ ²()内の値は固定です。

※ ³GS1 DataBar Truncated と GS1 DataBar の設定は同じです。





2 読取方法

読み取り操作を行う際は、読み取り光線が全てのバーとスペースを横切るように確認してください。



正



誤

3 初期設定

設定がおかしくなったときや、出荷時設定に戻したいときにご使用ください。



※ 注意！

このコードはセットアップ、エンドコードを必要としません。

誤って読みてしまわないようご注意ください。

日本語設定



USB



PS/2



■ フームウェア・バージョン情報

お使いのリーダーのファームウェア・バージョン情報が必要なときにご使用ください。



※ このコードはセットアップ・エンドコードを必要としません。





4 バーコードのデータ転送のフォーマット

プリフィックス	コード名	プレアンプル	コードID(1)	桁数	データ	コードID(2)	ポストアンプル	サフィックス
---------	------	--------	----------	----	-----	----------	---------	--------

※ コードIDは(1)(2)のどちらの位置を選べます。(〇〇参照)

※ デフォルトではデータ以外のすべては無効設定になっています。

5 パラメーター設定方法

例:コード名の転送を有効にする場合(デフォルト値は無効)

1. ページ上部の設定開始をスキャンします。



2. ページ左の設定コードをスキャンします。



3. ページ右側のデシマルコード(16進)から該当するコードをスキャンします。(有効は01)

転送設定(1)	
大文字小文字の変換	デフォルト[無効]
 既得 00 データの大文字 01 データの小文字 02 文字列全般を大文字 04 文字列全般を小文字 05	
桁数伝送設定	デフォルト[無効]
データの桁数を文字で転送します。 既得 00 有効 01	
コード名転送	デフォルト[無効]
例えばCode 39のデータであれば「Code 39」と転送します。 既得 00 有効 01	

デシマルコード(16進)

4. ページ下部の設定終了コードをスキャンします。





6 インターフェース設定

インターフェース設定

デフォルト【自動】

※ 自動はPC側でPS/2,RS-232,USBを設定します。

デシマルコード(16進)



オート 00
PS/2 01
RS-232 02
USB 03





7 PS/2 設定

7.1 キーボードタイプ デフォルト【IBM AT,PS/2】



<u>IBM AT, PS/2</u>	00
<u>Apple Mac compatibles</u>	01

デシマルコード(16進)

7.2 キーポートレイアウト デフォルト【Japanese】



<u>USA</u>	00
<u>Turkish F</u>	01
<u>Turkish Q</u>	02
<u>French</u>	03
<u>Italian</u>	04
<u>Spanish</u>	05
<u>Slovak</u>	06
<u>Denmark</u>	07
<u>Japanese</u>	08



7.3 数字キー設定 デフォルト【英数字キー】

Alt+キーは Num Lock が有効の場合のみ、入力モードに依存せず、英数字が転送されます。(※送信速度が遅くなります)



<u>英数字キー</u>	00
<u>数字キー</u>	01
<u>Alt+キー</u>	02

7.4 Caps lock 設定 デフォルト【自動】

反転はキーボードの設定の反転した表示になります。



<u>自動</u>	0 0
<u>反転</u>	0 1



7.5 Caps Lock 無効 設定 デフォルト【無効】

Caps Lock を使うか、使わないかを設定できます。無効になると、キーボードの Caps Lock が有効でも無効でも使用しません。



<u>無効</u>	0 0
<u>有効</u>	0 0





8 RS-232設定

8.1 フローコントロール

デフォルト【無効】



<u>無効</u>	00
<u>RTS/CTS(Host idle: Low RTS)</u>	01
<u>RTS/CTS(Host idle: High RTS)</u>	02
<u>XON/XOFF</u>	03
<u>ACK/NAK</u>	04

デシマルコード(16進)



8.2 Baud rate(通信速度)

デフォルト【9600bps】



<u>300bps</u>	00	<u>19200bps</u>	06
<u>600bps</u>	01	<u>38400bps</u>	07
<u>1200bps</u>	02	<u>57600bps</u>	08
<u>2400bps</u>	03	<u>115200bps</u>	09
<u>4800bps</u>	04		
<u>9600bps</u>	05		

8.3 Parity(パリティー長)

デフォルト【無効】



<u>無効</u>	00
<u>Odd</u>	01
<u>Even</u>	02

8.4 Data bit(データ長)

デフォルト【8 bit】



<u>8 bits</u>	00
<u>7 bits</u>	01

8.5 Stop bit

デフォルト【1 bit】



<u>1 bit</u>	00
<u>2 bits</u>	01





9 USB 設定

9.1 USBデバイスタイプ デフォルト【HID キーボード】

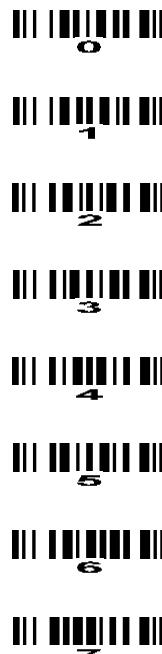
USB キーボードを設定の場合、キーボードレイアウトは PS/2 のキーボードレイアウト設定に依存します。

<u>HID キーボード</u> 00
<u>HID キーボード for Mac</u> 01
<u>USB virtual COM</u> 02

デシマルコード(16進)

9.2 キーボードレイアウト デフォルト【Japanese】

<u>USA</u> 00
<u>Turkish F</u> 01
<u>Turkish Q</u> 02
<u>French</u> 03
<u>Italian</u> 04
<u>Spanish</u> 05
<u>Slovak</u> 06
<u>Denmark</u> 07
<u>Japanese</u> 08



9.3 数字キー設定 デフォルト【英数字キー】

Alt+キーは Num Lock が有効の場合のみ、入力モードに依存せず、英数字が転送されます。(※送信速度が遅くなります)

<u>英数字キー</u> 00
<u>数字キー</u> 01
<u>Alt+キー</u> 02





10 機能設定

10.1 電源アラート設定 デフォルト【有効】

リーダーの電源が入ったときのアラート音です。



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

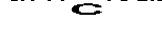
10.2 赤色LED表示 デフォルト【有効】

読取時の青色→赤色に変わる赤色LEDを無効にできます。



無効 00

有効 01



10.3 ブザー音設定 デフォルト【有効】

読取時のブザー音を無効にできます。電源アラートとは別設定になりますのでご注意ください。



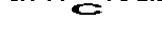
無効 00

有効 01

10.4 ブザー音 長さ設定 デフォルト【05】



設定範囲 01 ~ 09



10.5 ブザー音 音量設定 デフォルト【02】



小 00

中 01

大 02





11 読取設定

11.1 読取モード

デフォルト【トリガーON/OFF】



- 読み取り後消灯 00
トリガーON/OFF 01
トリガースイッチにて動作 02
トリガーなし(常時点灯) 03
タイムアウト後消灯 04

デシマルコード(16進)



11.2 待機時間

デフォルト【04】

トリガーを押してから、タイムアウトまでの時間です。



設定時間(秒) 01 ~ 99

11.3 同一バーコードの読み取り間隔

デフォルト【08】

読み取りが成功したバーコードが再度読み込可能になるまでの時間です。レーザー光線の一時消灯、または一度バーコードから離す必要があります。



設定時間(秒) 00 ~ FF

11.4 読取回数

デフォルト【無効】

数値が設定された場合、データが正しいかどうか設定回数分読み取りをしてから転送します。その分、レーザー光線の照射時間が長くなるのでご注意ください。



無効 00

設定回数 01 ~ 99





グローバル読取桁数設定

バーコードの読み取り桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定は桁数が固定されたバーコードの種類に対して影響しません)

11.5 最大桁数 デフォルト【99】



設定桁数 04 ~ 99

デシマルコード(16進)



11.6 最小桁数 デフォルト【04】



設定桁数 01 ~ 99

11.7 スリープモード設定 デフォルト【30分】

操作をせずに設定時間が経過した場合、リーダーはスリープモードに入ります。トリガーを操作することで復帰します。



3分 01

15分 02

30分 03

無効 06





12 プリフィックス・サフィックス設定

プリフィックスの設定(ヘッダーの追加)

12.1 プリフィックス設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)



12.2 プリフィックスのコード設定

デフォルト【なし】

卷末の ASCIIコード表を参照して、任意のキャラクタをデータの先頭に追加できます。追加できるのは22キャラクタまでです。設定する度に追加ではなく、上書きされますのでご注意ください。



なし 00

サフィックスの設定(フッターの追加)

12.3 サフィックス設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

12.4 サフィックスのコード設定

デフォルト【<Enter>】

卷末の ASCIIコード表を参照して、任意のキャラクタをデータの後尾に追加できます。追加できるのは22キャラクタまでです。設定する度に追加ではなく、上書きされますのでご注意ください。



<Enter> ODOA

※ ODOAは<CR><LF>ですが、これは Windows OS での<Enter>設定となります。Mac OS の場合は<CR>を、Linux/Unix の場合は<LF>を設定してください。

※ プリフィックス・サフィックスの挿入位置につきましては

バーコードのデータ転送のフォーマットをご覧ください。





13 プレアンブル・ポストアンブル設定

プレアンブルの設定

13.1 プレアンブル設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

13.2 プレアンブルのコード設定

デフォルト【なし】

巻末の ASCII コード表を参照して、任意のキャラクタをデータの前に追加できます。追加できるのは 22 キャラクタまでです。設定する度に追加ではなく、上書きされますのでご注意ください。



なし 00

ポストアンブルの設定

13.3 ポストアンブル設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

13.4 ポストアンブルのコード設定

デフォルト【なし】

巻末の ASCII コード表を参照して、任意のキャラクタをデータの後に追加できます。追加できるのは 22 キャラクタまでです。設定する度に追加ではなく、上書きされますのでご注意ください。



なし 00

※ プレアンブル・ポストアンブルの挿入位置につきましては
バーコードのデータ転送のフォーマットをご覧ください。

デシマルコード(16進)





14 転送設定

14.1 大文字小文字の変換 デフォルト【無効】



<u>無効</u>	00
データのみ大文字	01
データのみ小文字	02
文字列全体を大文字	04
文字列全体を小文字	05

デシマルコード(16進)



14.2 枠数転送設定 デフォルト【無効】

データの桁数を2文字で転送します。



<u>無効</u>	00
<u>有効</u>	01

14.3 コード名転送 デフォルト【無効】

例えばCode 39 のデータであれば「Code 39」と転送します。



<u>無効</u>	00
<u>有効</u>	01

※ 桁数・コード名の挿入位置につきましては
バーコードのデータ転送のフォーマットをご覧ください。





14.4 コードID転送

デフォルト【無効】

独自コードIDではデフォルト値またはユーザー設定のコードが転送されます。(デフォルト値については「コードタイプ別初期設定一覧」を参照してください)

	8206
無効	00
独自コードID	01
AIMID	02

デシマルコード(16進)



14.5 コードIDの位置設定

デフォルト【前(1)】

前(1)は「バーコードのデータ転送のフォーマット」のコードID(1)の位置、後(2)はコードID(2)の位置を指します。

	8105
前(1)	00
後(2)	01

※ コードIDの挿入位置につきましては
バーコードのデータ転送のフォーマットをご覧ください。





15 UPC-A

15.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

15.2 チェックサム検査

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01



15.3 チェックサム転送

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

15.4 コードID設定

デフォルト【ASCII <A>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII <A> 41





15.5 Addon 設定

デフォルト【無効】

この設定はコードを読み込んだあとに、続く追加文字(Add-on Code)を補う設定です。いずれかの設定を行った場合、それぞれの追加文字に対応します。また、追加文字の部分が読み取れなかった場合、データ部分だけを転送します。



<u>無効</u>	00
<u>Addon 2</u>	01
<u>Addon 5</u>	02
<u>Addon 2 or 5</u>	03

デシマルコード(16進)



15.6 ゼロサプレス・EAN-13 変換

デフォルト【無効】

ゼロサプレスを設定した場合、データの先頭にある0は切り捨てて転送されます。EAN-13 変換を設定した場合、先頭に0が追加された13桁に拡張されます。



<u>無効</u>	00
<u>ゼロサプレス</u>	01
<u>EAN-13 変換</u>	02





16 UPC-E

16.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)



16.2 チェックサム検査

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

16.3 チェックサム転送

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

16.4 コード ID 設定

デフォルト【ASCII <D>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII <D> 44

16.5 Addon 設定

デフォルト【無効】

この設定はコードを読み込んだあとに、続く追加文字(Addon Code)を補う設定です。いずれかの設定を行った場合、それぞれの追加文字に対応します。また、追加文字の部分が読み取れなかった場合、データ部分だけを転送します。



無効 00

Addon 2 01

Addon 5 02

Addon 2 or 5 03





16.6 ゼロサプレス・EAN-13/UPC-A 変換

デフォルト【無効】

ゼロサプレスを設定した場合、データの先頭にある0は切り捨てて転送されます。EAN-13 変換を設定した場合、先頭に0で始まる13桁に拡張されます。UPC-A 変換を設定した場合、12桁に拡張されます。



<u>無効</u>	00
<u>ゼロサプレス</u>	01
<u>EAN-13 変換</u>	02
<u>UPC-A 変換</u>	03

デシマルコード(16進)





17 EAN-13

17.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)



17.2 チェックサム検査

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

17.3 チェックサム転送

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

17.4 コードID設定

デフォルト【ASCII <A>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII <A> 41

17.5 Addon 設定

デフォルト【無効】

この設定はコードを読み込んだあとに、続く追加文字(Addon Code)を補う設定です。いずれかの設定を行った場合、それぞれの追加文字に対応します。また、追加文字の部分が読み取れなかった場合、データ部分だけを転送します。



無効 00

Addon 2 01

Addon 5 02

Addon 2 or 5 03





17.6 ISBN/ISSN 変換

デフォルト【無効】

ISBN(国際標準図書番号)とISSN(国際標準逐次刊行物番号)は書籍・雑誌を対象としたバーコードの種類です。ISBNは978から始まる10桁の数字、ISSNは977からはじまる8桁の数字です。



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)





18 EAN-8

18.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

18.2 チェックサム検査

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

18.3 チェックサム転送

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01



18.4 コードID設定

デフォルト【ASCII <A>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII <A> 41

18.5 Addon 設定

デフォルト【無効】

この設定はコードを読み込んだあとに、続く追加文字(Addon Code)を補う設定です。いずれかの設定を行った場合、それぞれの追加文字に対応します。また、追加文字の部分が読み取れなかった場合、データ部分だけを転送します。



無効 00

Addon 2 01

Addon 5 02

Addon 2 or 5 03





18.6 ゼロサプレス・EAN-13 変換 デフォルト【無効】

ゼロサプレスを設定した場合、データの先頭にある0は切り捨てて転送されます。EAN-13 変換を設定した場合、先頭に0が追加された13桁に拡張されます。

<u>無効</u> 00
ゼロサプレス 01
EAN-13 変換 02

デシマルコード(16進)





19 Code 39

19.1 読取設定 デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

19.2 チェックサム検査 デフォルト【無効】

チェック文字はモジュラス43で計算されている必要があります。



無効 00

有効 01



19.3 チェックサム転送 デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

19.4 最大桁数 デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



19.5 最小桁数 デフォルト【01】



設定桁数 00 ~ 99

※チェックデジット転送を無効にしたい場合は、

19.2 チェックサム検査を【有効】にしてから

19.3 チェックサム転送を【無効】に設定して下さい。





19.6 フォーマット設定 デフォルト【スタンダード】

Full ASCII CODE 39 は CODE 39 強化版です。すべての ASCII コード 128 キャラクタが使用できます。



スタンダード 00

Full ASCII 01

デシマルコード(16進)

19.7 コード ID 設定 デフォルト【ASCII <M>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード 表を参照して変更してください。



ASCII <M> 4D



19.8 スタート・ストップキャラクタ転送設定 デフォルト【無効】

CODE 39 のスタート・ストップキャラクタである”*”の転送設定ができます。



無効 00

有効 01





20 Interleaved 2 of 5

20.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

20.2 チェックサム検査

デフォルト【無効】

チェック文字はモジュラス10で計算されている必要があります。検査方法は USS と OPCC から選ぶことができます。



無効 00

USS 01

OPCC 02



20.3 チェックサム転送

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

20.4 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99

20.5 最小桁数

デフォルト【06】



設定桁数 00 ~ 99





20.6 コードID設定

デフォルト【ASCII<1>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII <1> 49

デシマルコード(16進)





21 Industrial 2 of 5

21.1 読取設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

読み取り桁数設定

バーコードの読み取り桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取り桁数設定よりも優先されます。)

21.2 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



21.3 最小桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99

21.4 コードID設定

デフォルト【ASCII< H >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < H > 48





22 Matrix 2 of 5

22.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

22.2 チェックサム検査

デフォルト【無効】

チェック文字はモジュラス 10 で計算されている必要があります。



無効 00

有効 01



22.3 チェックサム転送

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

22.4 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



22.5 最小桁数

デフォルト【06】

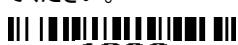


設定桁数 00 ~ 99

22.6 コードID 設定

デフォルト【ASCII < X >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < X > 58





23 Codabar(NW7)

23.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

23.2 チェックサム検査

デフォルト【無効】

チェック文字はモジュラス 16 で計算されている必要があります。



無効 00

有効 01



23.3 チェックサム転送

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

23.4 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



23.5 最小桁数

デフォルト【06】



設定桁数 00 ~ 99





23.6 コードID設定

デフォルト【ASCII < X >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < X > 58

デシマルコード(16進)

23.7 スタート・ストップキャラクタ設定

デフォルト【ABCD/ABCD】

スタート・ストップキャラクタのタイプを設定できます。



ABCD/ABCD 00

abcd/abcd 01

ABCD/TN*N 02

abcd/to*n 03



23.8 スタート・ストップキャラクタ転送設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01





24 Code 128

24.1 読取設定 デフォルト【有効】



無効 00
有効 01

デシマルコード(16進)

24.2 チェックサム検査 デフォルト【有効】

チェック文字はモジュラス 103 で計算されている必要があります。



無効 00
有効 01



24.3 チェックサム転送 デフォルト【無効】



無効 00
有効 01

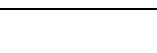
読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

24.4 最大桁数 デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



24.5 最小桁数 デフォルト【01】



設定桁数 00 ~ 99





24.6 コードID設定

デフォルト【ASCII < K >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < K > 4B

24.7 先頭の”0”的削除

デフォルト【無効】



- | | |
|---------------------|----|
| <u>無効</u> | 00 |
| <u>先頭すべての”0”を削除</u> | 01 |
| <u>先頭の”0”1文字を削除</u> | 02 |

デシマルコード(16進)





25 Code 93

25.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

25.2 チェックサム検査

デフォルト【有効】

チェック文字はモジュラス 47 で計算されている必要があります。



無効 00

有効 01



25.3 チェックサム転送

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

25.4 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



25.5 最小桁数

デフォルト【01】



設定桁数 00 ~ 99

25.6 コード ID 設定

デフォルト【ASCII < L >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < L > 4C





26 Code 11

26.1 読取設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

26.2 チェックサム検査

デフォルト【1テジット】

チェック文字はモジュラス 11 で計算されている必要があります。



無効 00

1テジット 01



26.3 チェックサム転送

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

26.4 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



26.5 最小桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99

26.6 コードID 設定

デフォルト【ASCII < V >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < V > 56





27 MSI/Plessey

27.1 読取設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

27.2 チェックサム検査

デフォルト【1テジット】

チェック文字はモジュラス 11 で計算されている必要があります。



無効 00

1テジット 01



27.3 チェックサム転送

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

27.4 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



27.5 最小桁数

デフォルト【00】

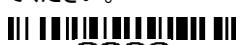


設定桁数 00 ~ 99

27.6 コードID 設定

デフォルト【ASCII <O>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII <O> 4F





28 UK/Plessy

28.1 読取設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

28.2 チェックサム検査

デフォルト【有効】

チェック文字はモジュラス 10 もしくは 11 で計算されている必要があります。



無効 00

有効 01



28.3 チェックサム転送

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

28.4 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



28.5 最小桁数

デフォルト【01】



設定桁数 00 ~ 99

28.6 コードID 設定

デフォルト【ASCII < U >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < U > 55





29 UCC/EAN 128

29.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

29.2 チェックサム検査

デフォルト【有効】

チェック文字はモジュラス 103.で計算されている必要があります。



無効 00

有効 01



29.3 チェックサム転送

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

読み取桁数設定

バーコードの読み取桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取桁数設定よりも優先されます。)

29.4 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



29.5 最小桁数

デフォルト【01】



設定桁数 00 ~ 99





29.6 コードID設定

デフォルト【ASCII < K >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < K > 4B

29.7 先頭の”0”の削除

デフォルト【無効】



<u>無効</u>	00
<u>先頭すべての”0”を削除</u>	01
<u>先頭の”0”1文字を削除</u>	02

デシマルコード(16進)





30 China Post

30.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

読み取り桁数設定

バーコードの読み取り桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取り桁数設定よりも優先されます。)

30.2 最大桁数

デフォルト【11】



設定桁数 00 ~ 99



30.3 最小桁数

デフォルト【11】



設定桁数 00 ~ 99

30.4 コードID設定

デフォルト【ASCII < T >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < T > 54





31 GS1 Databar(GS1 Databar Truncated)

31.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

31.2 コード ID 設定

デフォルト【ASCII < R >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < R > 52

31.3 変換設定

デフォルト【無効】



無効 00

UCC/EAN 128 変換 01

UPC-A or EAN-13 変換 02





%SETUP

32 GS1 DataBar Limited

32.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

32.2 コード ID 設定

デフォルト【ASCII < R >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < R > 52



32.3 変換設定

デフォルト【無効】



無効 00

UCC/EAN 128 変換 01

UPC-A or EAN-13 変換 02





33 GS1 DataBar Expanded

33.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

デシマルコード(16進)

読み取り桁数設定

バーコードの読み取り桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取り桁数設定よりも優先されます。)

33.2 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99



33.3 最小桁数

デフォルト【01】



設定桁数 00 ~ 99



33.4 コードID設定

デフォルト【ASCII < R >】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII < R > 52

33.5 変換設定

デフォルト【無効】



無効 00

UCC/EAN 128 変換 01





34 PDF417

34.1 読取設定

デフォルト【有効】



無効 00

有効 01

読み取り桁数設定

バーコードの読み取り桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取り桁数設定よりも優先されます。)

34.2 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99

34.3 最小桁数

デフォルト【01】



設定桁数 00 ~ 99

34.4 コードID設定

デフォルト【ASCII<P>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII<P> 50

※ このコードは特定のファームウェアでのみ使用できます。
シンボルのサイズは、PDF417 標準(行数 3~90/
列数 1~30)のうち、行数 3~40/列数 1~20 のも
のに対応しています。
また、PDF417 の修正レベル 0~8 のうち、0~6 レ
ベルをサポートしています。

デシマルコード(16進)





35 MicroPDF417

35.1 読取設定

デフォルト【無効】



無効 00

有効 01

読み取り桁数設定

バーコードの読み取り桁数を設定できます。最小桁数が最大桁数を上回らないようにしてください。すべてのバーコードが読み取り不可となります。00に設定した場合、最大値になります。固定長に設定したい場合は、最大桁数と最小桁数を同数に設定してください。(なお、この設定はグローバル読み取り桁数設定よりも優先されます。)

35.2 最大桁数

デフォルト【00】



設定桁数 00 ~ 99

35.3 最小桁数

デフォルト【01】



設定桁数 00 ~ 99

35.4 コードID設定

デフォルト【ASCII<P>】

ユーザーによる独自設定を行いたい場合に、巻末の ASCII コード表を参照して変更してください。



ASCII<P> 50

※ このコードは特定のファームウェアでのみ使用できます。

デシマルコード(16進)





36 ASCII コード表

行 列	USB · PS/2		RS-232	
0	1	0	1	
0	Null		NUL	DLE
1	Up	F1	SOH	DC1
2	Down	F2	STX	DC2
3	Left	F3	ETX	DC3
4	Right	F4	EOT	DC4
5	PgUp	F5	ENQ	NAK
6	PgDn	F6	ACK	SYN
7		F7	BEL	ETB
8	Bs	F8	BS	CAN
9	Tab	F9	HT	EM
A		F10	LF	SUB
B	Home	Esc	VT	ESC
C	End	F11	FF	FS
D	Enter	F12	CR	GS
E	Insert	Ctrl+	SO	RS
F	Delete	Alt+	SI	US

行 列	USB · PS/2 · RS-232						
0	2	3	4	5	6	7	
0	SP	0	@	P	`	p	
1	!	1	A	Q	a	q	
2	"	2	B	R	b	r	
3	#	3	C	S	c	s	
4	\$	4	D	T	d	t	
5	%	5	E	U	e	u	
6	&	6	F	V	f	v	
7	'	7	G	W	g	w	
8	(8	H	X	h	x	
9)	9	I	Y	i	y	
A	*	:	J	Z	j	z	
B	+	;	K	[k	{	
C	,	<	L	¥	l		
D	-	=	M]	m	}	
E	.	>	N	^	n	~	
F	/	?	O	_	o	DEL	

参照例:< A >の場合、"41"





37 ファンクションコード一覧



Up ↑



Down ↓



Page Up



Left ←



Page Down



Right →



Home



End



Delete



Enter



F1



Insert



F4



F2



F3



F8



F6



F5



F7



F11



F10



F9



Esc



F12





製品保障規定

■本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■保証期間内の無料修理は、故障製品を当社までお送り頂き、修理完了品又は代替品をお客様に返送することとします。

製品保証書に記載された“製品保証に関するお問い合わせ先”からご案内した宛先まで故障製品を送付して下さい。配送料はお客様負担でお願い致します。

いかなる場合でも、商品を発送する際は、かならずお買い求めの販売店にご連絡ください。

■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無料修理の範囲外とさせて頂きます。(但し、無料修理の範囲外であっても有料での修理又は代替品への交換・サービスはご利用頂けます。)

1: 使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障及び損傷

2: お買い上げ後の輸送、移動、落下等によって生じた故障及び損傷

3: 接続している他の機器によることが起因して生じた故障および損傷

4: 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧等の外部要因によって生じた故障及び損傷

5: 読み取りバーコードの状態が著しく劣悪な場合

6: 本製品保証書の提示がない場合、本体のシリアル番号ラベルが確認できない場合

7: 本製品保証書の所定事項に記入がない場合、又は字句を不当に書き換えられた場合

8: ケーブル類(但し、初期不良は除きます。)

■初期不良品と認められた場合、同製品または同等品と交換させていただきます。(返金はできません)お客様から初期不良品を発送していただくときの送料は、弊社が負担いたします。また、商品が不良品でなかつた場合は、技術料を頂く場合がございます。

「初期不良」とは、以下の基準を満たしている必要があります。

1: 商品到着後7日以内

2: 商品の付属品(パッケージ、取説、納品書等書類)がすべてそろっていて、なおかつ損傷がないこと

3: お客様による商品の取り扱い不注意で、落下等の不適切な扱いがないこと

4: 製品の仕様書に記されている使用条件、または使用上の注意事項等を逸脱して使用されていないこと

■返品につきましては、未開封の(パッケージ、商品が入っていた袋等)状態の物と、初期不良品(不良品については上記「初期不良とは」を参照)のみ、返品可とさせていただきます。特注品の場合は、不良品以外の返品は一切不可とさせていただきます。

もし、お客様のご要望により、不良品をほかの商品に変更の場合は、変更商品の価格が、変更前の商品より、価格が上の場合のみとさせていただきます。その際には、価格の差額分をご請求させていただくことになります。

お客様のご都合による返品の場合は、送料、手数料のご負担をお願い致します。こちらから商品を発送させて頂いた時の送料も、ご負担をお願い致します。

■修理によって交換された不良部品の所有権は当社に帰属するものとします。

■本製品保証規定は、本製品についてのみ無料修理をお約束するもので、本製品の故障又は使用によるその他の損害については、当社はその責を一切負わないものとします。

■本保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

■本保証の規定内容は予告無く変更する場合がございます。

このマニュアルは予告なしに変更されることがあります。

< 製品に関するお問い合わせ先 >

株式会社エス・アール

〒486-0821 愛知県春日井市神領町2丁目23番地12 名藤ビル2階

TEL : 0568-85-9939 FAX : 0568-84-1755

営業時間 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (土、日、祝を除く)

SRL-7100 取扱説明書

株式会社エス・アール

平成 26 年 2 月 1 日